

# なくそう核兵器、生かそう憲法9条

いま 核兵器廃絶へ  
世界的な運動が広がっています

「核兵器もない世界を」新署名を広げましょう

いま、「核兵器のない世界を」との世論が大きくひろがっています。

米国のキッシンジャー、シュルツ両元国務長官ら米政権の中枢にいた四氏が昨年来、「核兵器のない世界を」と世界によびかけ、8月末に開かれた民主党の全国大会は「核兵器廃絶を米国の核兵器政策の中心課題とする」との政策綱領を決定しました。

核大国における核廃絶への始動。

不可能が可能となる時代になりつつあります。

国連代表、秋葉広島市長（世界和平市長会議会長）も参加した今年の原水爆禁止世界大会（8月4～6日・広島）では、2010年春の核不拡散条約（NPT）再検討会議（ニューヨーク）に向け、「核兵器廃絶条約の交渉開始」を求める新署名をよびかけました。

旗をひます 憲法9条

憲法改悪に反対し、第9条をまもり、平和のために生かそう

戦争も核兵器もない世界、これはだれもの願いです。日本国憲法は、侵略戦争の悲惨な体験の上に、「戦争は二度と起こさない」ことを世界に宣言。憲法第9条で「戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認」をうたいました。これは国民の決意であり、

世界への日本の約束です。

しかし政府は、イラク・インド洋に自衛隊を派兵し続け、自民党は2010年の憲法改正をかかげています。私たちには、こうした憲法改悪の動きに反対し、9条をまもり、平和のために生きることを求めます。

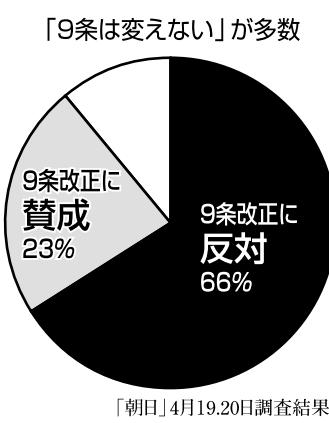
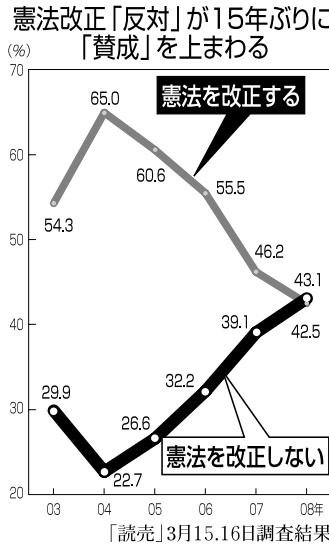
「憲法9条を守ろう」ひろがる世論

いま「憲法9条をまもろう」との世論が大きくなりがっています。

「読売」の調査では15年ぶりに「改憲反対」が「賛成」を上回りました。「朝日」の調査では、「9条は変えない

方がよい」が66%と7割に迫っています。

「平和を、憲法をまもれ」の声をさらにひろげ、改憲の動きにストップをかけましょう。



核兵器廃絶、憲法9条をまもる2つの署名にご協力ください

全日本金属情報機器労働組合 (JMIU)  
東京都北区滝野川3-3-1 TEL03-5961-5601 <http://www.jmiu.com>